令和７年９月定例会一般質問通告書

令和７年８月１２日

琴浦町議会議長　大平　高志　様

【通告番号１番】

琴浦町議会議員　小椋　憲浩

次の事項について質問します。　1/1

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
１.赤碕駅改装に伴うこれまでの経過と今後について	浦安駅の改良工事が進んでいる中であるが、それが完成するとともに次に赤碕駅の改良に進む事が以前示されていた。そこで改めて赤碕駅についてのこれまでの経緯、そして今後の方向性と考え方について町長に伺う。	町　長
２.農道の拡幅改良工事を行い、生産意欲の高い生産者への早期解決策への考え方について	本町の農業生産額は2023年には136.7億円と後継者不足や遊休農地の増加など長年の課題については有効な解決策には至っていなく、様々な課題は多くあるものの畜産を中心として成長を続けている。その中にあってスマート農業の推進や担い手農業者を中心として規模拡大に対する国の施策支援などで、農業に対する効率化が図られてきている。本町では大型化する農業機械に対応する道路網の整備が追い付いていない状況があり、多くの優良農地が不耕作地として存在しているのも事実であり、農業者からの農道拡幅への要望や期待が多く寄せられている。 そこで、現在の農道の現状は通行可能な幅は、実質２m50㎝程度と狭いところが多く、また街路樹の枝が通行を妨げているなど現代の農業を営むための農道として機能していない現状があり、この際、希望者と地権者により農道を４m程度へ早く拡幅し、農業生産意欲の沸く方向性を考えられないか。その結果が農業の様々な課題の解決につながり、継続的な農業振興が図られると考えるが町長の考えを伺う。	町　長

令和７年９月定例会一般質問通告書

令和７年８月１４日

琴浦町議会議長　大平　高志　様

【通告番号２番】

琴浦町議会議員　田中　　肇

次の事項について質問します。　1/1

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
１.東伯総合公園サッカー場の整備について	令和元年 12 月に人工芝サッカー場の整備に関する請願が議会採択されて以来、７年をかけてようやくサッカー場が整備完成することになりました。 これにより施設の多目的利用や町民の皆さんの健康増進への寄与、また町外の利用者増加など交流人口効果が期待されています。 進捗状況と次の課題について町長、教育長に伺う。 (1) 整備費用の妥当性 (2) 環境対策 (3) ユニバーサルデザインの導入箇所	町　長 教育長
２.カウベルホールの利活用の方針について	条例廃止により普通財産となったカウベルホールは令和５年にサウンディング型市場調査を実施したのち、調査に参加した２事業者の１社がトライアル事業者として本年度より試験利用している。 ６月 11 日発行の地元新聞社記事によると試験利用は２年目にはスタッフの常駐、３年目にはホール利用の需要調査と掲載されているが、町長の方針を伺う。	町　長

令和７年９月定例会一般質問通告書

令和７年８月１５日

琴浦町議会議長　大平　高志　様

【通告番号３番】

琴浦町議会議員　山本　秀正

次の事項について質問します。1/2

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
１．町長の政治姿勢について	町長の任期も残すところ４か月余りとなり、喫緊の課題解決が急務となっているとおもいます。課題はいくつかあると思われるが、次のことについてお伺いします。 (1) サウンディング調査について 未利用財産として管理している公共施設を有効に使用するため、民間企業や団体から活用案を募集するサウンディング調査を令和５年度から実施されているが、対象の施設ごとに現在の状況はどうか。 (2) カウベルホールについて カウベルホールについて、今年度は試行ということで、ホール以外の利用状況や運営体制などを踏まえ、来年度の対応を検討する。ということですが、今年度検証の結果、どういう結果であれば来年度継続で、何が足りなければ打ち切りになるのか。来年度以降どういう対応をされようとしているのか、カウベルホールを最終的にどうしようと考えているのか。	町　長
２.戦争の風化と平和教育について	戦後 80 年が経過し、戦争体験や教訓が、時間の経過とともに人々の記憶から薄れ、忘れ去られてしまう「風化」が進む中で、2023 年 10 月の人口推計では、日本の総人口のうち戦後生まれの割合は 87%に達し、戦争を知らない世代への記憶の継承が今後の課題となっています。戦争の惨禍を二度と繰り返さない。この決然たる誓いを、世代を超えて継承していくためにも平和教育は重要であると考えます。 現在、教育の場（学校、地域社会)でどのように取り組まれているのかお伺いします。	教育長

【通告３番】　山本　秀正　議員　2/2

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
３．遺族会の存続について	遺族会は、戦争で犠牲になった方々の遺族が、戦没者の霊を慰め、追悼する活動を行っていますが、つぎのことについてお伺いします。 (1) 本町での遺族会の実態はどうか。 (2) 遺族会が存在しない地区等において、戦争の記憶や教訓をどのように継承していくのか。 (3) 各地区に慰霊碑、忠魂碑があるとおもわれるが、維持管理はだれが行っているのか。今後はどうなるのか。	町　長

令和７年９月定例会一般質問通告書

令和７年８月１８日

琴浦町議会議長　大平　高志　様

【通告番号４番】

琴浦町議会議員　手嶋　正巳

次の事項について質問します。1/1

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
１．町長の政治姿勢について	町長就任以来３年８ヶ月が経過した現在、振り返られて色々な思いがあると思うが、成果なり評価を伺う。(特にカウベルホールの今後について伺う。) 最後に、来年１月に予定されている町長選をどのように考えておられるのか伺う。	町　長
２.企業誘致のための琴浦東エリアの用地の活用について	企業誘致のための琴浦東エリアの用地は何もないまま現在に至っている。この用地について活用の考えはないのか伺う。	町　長
３.町職員の町民に対する対応について	町職員の町民に対する対応について伺う。 (1) 部下に対する監督なり指導はどのようにされているか。 (2) 町長は分庁舎にどの程度足を運ばれて見廻りをされているのか。	町　長

令和７年９月定例会一般質問通告書

令和７年８月１８日

琴浦町議会議長　大平　高志　様

【通告番号５番】

琴浦町議会議員　　谷田　順子

次の事項について質問します。1/1

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
１．令和５年に行った一般質問に対するその後の経過について	令和５年９月と 12 月の定例議会で行った一般質問において、検証及び調査を行い検討すると回答のあった次のことについて、その後どのように検証や調査を行い検討されてきたのか伺う。 (1) 認知症高齢者等対策について（9 月定例議会）行方不明者の早期発見に向けた「GPS 等徘徊探知システム」の活用について、他自治体の取り組みも含めて検証し、新年度になるまでに検討したいとの回答であったが、検証し検討された結果について。 (2) 生涯学習センター南側駐車場東寄りの街路灯について（12 月定例議会）街路灯が必要と思われるところは多々あるので、他の公共施設等必要な個所の調査を行い検討するということであったが、その後の調査結果と検討結果について。	町　長

令和７年９月定例会一般質問通告書

令和７年８月１８日

琴浦町議会議長　大平　高志　様

【通告番号６番】

琴浦町議会議員　川本　善孝

次の事項について質問します。1/1

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
１．児童数を維持するための施策について	人口減少が進む中で、持続可能な地域社会を維持するためには、児童数を維持していくことがますます重要になると考える。 そこで、次の２点について町長の所見を伺う。 (1) 「第３期琴浦町地方創生総合戦略」において、児童数の数値目標を設けていないことについて (2) 児童数を維持するために必要と考える施策について	町　長
２．スケートボード練習場の整備について	スケートボードは2021年の東京オリンピックから正式種目となり、日本人がメダルを獲得するなど若者の間で人気の高いスポーツとなっている。 しかし、正式な練習場が県内３箇所しかなく、厳しい練習環境にある。 本町に正式な練習場の整備を求める若者の声があるが、町長の所見を伺う。	町　長

令和７年９月定例会一般質問通告書

令和７年８月１８日

琴浦町議会議長　大平　高志　様

【通告番号７番】

琴浦町議会議員　金光　　敦

次の事項について質問します。1/2

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
１．GIGA スクール構想に基づく本町の取り組みについて	国の GIGA スクール構想に基づき、2020 年より本町でも児童生徒に１人１台の端末や高速ネットワークが整備され、ICT を活用した教育が進められている。導入から一定の期間が経過した今、その教育効果と課題を見直し、今後の方向性を確認する必要があると考え、町長と教育長に伺う。 (1) 琴浦町内の小中学校における端末活用の現状と、児童生徒の学習意欲・学力向上に対する具体的な教育効果について、どのように評価されておられるか。 (2) 本町において、GIGA スクール構想は「個別最適な学び」や「協働的な学び」の実現にどのような効果をもたらしているか。 (3) 端末やネットワークの不具合、教職員の ICT 指導力、家庭での通信環境の格差など、運用上の課題があると考えるが、現状の課題と今後の改善策について伺う。 (4) 児童生徒の健康面（視力低下、長時間利用による心身への影響）や情報モラル教育について、本町としてどのように指導・対応されておられるか。	町　長 教育長

【通告７番】　金光　　敦　議員　2/2

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
２．町内における運転代行業について	現在の琴浦町において、夜間における移動手段として運転代行は欠かせない役割を果たしていると考える。 しかし、町内の運転代行は、人手不足や燃料費の高騰などの影響を受け事業者数が減少しているため、町民の方の夜間移動がしづらいものとなっている現状がある。 運転代行業者の衰退は、住民の移動手段の制限につながる恐れがあると考え、次の４点について伺う。 (1) 現在、琴浦町における代行業者の登録数や稼働状況について、町はどのように把握しておられるか。 (2) 代行業者の減少や事業縮小の背景について、町としてどのような課題認識を持っておられるか。 (3) 夜間の移動手段を確保する観点から、代行業者を含む交通事業者との連携を進める考えはあるか。 (4) 代行業者への支援や仕組みづくりについて、町として取り組まれないか。	町　長

令和７年９月定例会一般質問通告書

令和７年８月１８日

琴浦町議会議長　大平　高志　様

【通告番号８番】

琴浦町議会議員　　小椋　正和

次の事項について質問します。1/2

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
１．農業振興対策について	長期間続いた減反政策の転換、コメ不足からの政策の変化又近年の温暖化による作物等への影響など、農業への問題が大きく変化しようとしている中で、農業振興対策について伺う。 (1) 大型農業機械の導入が進む中で、中山間地域の圃場への道路拡幅、進入路の狭さが問題となっているが、再基盤整備など有効な対応策は考えられないか。 (2) 近年の猛暑から来る水田への水不足対策として、河川からの水量確保に機械等の支援は考えられないか。 (3) 中山間地域の交付金等の申請対応において、行政としてどのようなバックアップなり支援の対応ができているのか。 (4) 高齢化等により農業をやめられる際に、農業機械を中古販売業者等に売るのではなく、機械銀行的なシステムで必要農家に移譲できる対応は出来ないものか。 (5) 減反政策により、畜産農家等が大型機械で飼料作物を耕作した水田では石の浮き上がりがあり、小型機械での耕耘が困難と聞くが、対策はないのか。	町　長

【通告８番】　小椋正和　議員　2/2

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
２．町内企業の撤退について	町内企業が近年相次いで撤退している。企業が減少することは町内での就業がなくなり、移住定住にも影響を及ぼし人口減少に繋がる事案だと考えるが、対策を伺う。 (1) これまでの企業撤退を踏まえて、行政としてどの様に捉えておられるのか。又対策はされてきたのか。 (2) 跡地等への企業の誘致は働きかけて来られたのか。	町　長
３．斎尾廃寺跡の活用について	斎尾廃寺跡保存活用事業として、取り組んでこられているが、今後は斎尾廃寺跡を核とした教育、観光、まちづくり、人づくり等、地域の魅力発信や活性化に繋げる文化財の活用を目指すとなっているが、どのような構想を考えておられるのか伺う。 (1) 教育においての活用。 (2) 観光においての活用なり構想。 (3) まちづくりにおいての活用。 (4) 人づくりにおいての活用。	町　長 教育長

令和７年９月定例会一般質問通告書

令和７年８月１８日

琴浦町議会議長　大平　高志　様

【通告番号９番】

琴浦町議会議員　　桑本　　始

次の事項について質問します。1/1

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
１．人口減少と地方創生について	出生率、婚姻率、未婚率、若者の流出率等、特になぜ若者（女性）が流出するのか。 どのように分析され、施策を執行されているのか。	町　長
２．地方創生 2.0　関係人口・交流人口を拡大させ、若者や女性に選ばれる地域づくりについて	「半住半旅」も含め、定住・住まい、子育て、保健、教育、暮らし、就労、商工業、農林水産業等が記載された、琴浦定住ガイドブックを作成されないか。	町　長

令和７年９月定例会一般質問通告書

令和７年８月１８日

琴浦町議会議長　大平　高志　様

【通告番号１０番】

琴浦町議会議員　　押本　昌幸

次の事項について質問します。1/4

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
１．「旧カウベルホール」のサウンディング型市場調査にいたるまでの経過は	(1) 今年の７月 16 日、TCC で「カウベルタウン」として「旧カウベルホール」の経緯を含めた放映があった。そのなかで、「旧カウベルホール」は「旧 JA 東伯」が 1985 年に建てたとされる。それが、2007 年には琴浦町が買い取った、とされる。それは、どういう理由であったのか。また、それにかかわる資金はどの程度かかったのか。 (2) それ以後、その資金はどの程度回収されたのか。 (3) 2014 年から３年間、教育委員会での維持管理が難しいためか、「旧カウベルホール」は指定管理となった。指定管理者はだれで、契約金額は年間いくらだったのか。 (4) 指定管理者が、その後なかったのはなぜか。 (5) 2017 年２月には、照明音響設備の更新のため、「ふるさと納税」ファウンディングを実施した。結果はどうであったか。 (6) 2019 年３月、「公共施設レビュー」で「譲渡・廃止 12/町で改善 18/現行３」の評価。同年１２月に「守る会」から 5,263 人もの署名簿が提出された。そこには「旧カウベルホール」再建案は提示されたのか（例えば、2014 年米子市公会堂リニューアル時には備品費として 3,000 万円からの市民の寄付行為があった)。	町　長

【通告１０番】　押本　昌幸　議員　2/4

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
２．「旧カウベルホール」のサウンディング調査のNPO法人の提案の内容は	(1) その後、「旧カウベルホール」は空調の故障、耐震性のない吊り天井の張替え等の必要性が生じ、５～８億円以上の財源が必要なことなどから閉鎖となった。そのうえでの2023年６月からの「未利用財産有効利用にかかるサウンディング型市場調査」が始まった。（目的は「未利用財産を活用した民間事業者等の新たなビジネスチャンスとしての潜在的な可能性」を把握。「譲渡・貸付」等を含む）その中で「旧カウベルホール」単独の利活用の提案はあったのか。 (2) 「旧カウベルホール」の地下には約1,000㎥ほどの「トレンチ」があるが、サウンディング調査時に、提案対象として提示したか。 (3) ③NPO（前花本美雄文化振興会）が唯一残っているサウンディング提案者とされるが、現時点ですでに「Googleマップ」に「カウベルタウン」と表示されているが、未契約者の施設であるのに許されるものなのか。 (4) このNPOの提案は、施設の「新たなビジネスチャンスとしての潜在的な可能性として貸付・譲渡等」を目指しているのか。単なる「町施設」の「再利用」であれば、新たな「経費」が発生するのであれば、「サウンディング型市場調査」の対象外になるのでは。	町　長

【通告１０番】　押本　昌幸　議員　3/4

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
３．「旧カウベルホール」のコンサートピアノの処遇は	(1) スタインウェイ D-274（当時 1300 万円）・ヤマハ CF の２台のコンサート用ピアノがある。これらのピアノは、2,3 千人収容の大ホールでの演奏のために開発されたピアノ（それ以前のショパン、モーツアルト時代はフォルテピアノ・チェンバロ等）である。そのために屈強な構造になっている。現在、琴浦町内でこれらのピアノを響かせるに足る会場はどこにあるのか（体育館は論外)。現在の維持費はいかほどか。何年コンサートに使われていないのか。 (2) 現状では、この２台のコンサートピアノは「宝の持ち腐れ」状態である。 売却処分し、まなたん・分庁舎のホールに適した、フォルテピアノ・チェンバロ等に買い替えた方が良いのではないか。	町　長
４．今後の「地区公民館改修」の在り方は	(1) 2025 年３月の「今後の中期財政見通し」記載「３．2026 年度以降の各費目の試算条件」のうち「歳出～普通建設事業費」の中「地区公民館改修事業費２．２億円」の内訳の一覧から、「成美地区公民館 15 億５千万円（うち備品費約６千万円)」では、半分は「ふなのえこども園」であるにしても、突出しすぎているのではないか。 (2) 今回新たな町の資産としてこの 15 億円余が計上される。資産が増えても維持管理費等が増えるばかりでは財政が悪化する。以前町長が議員時に発言していたように、旧資産の処分（売却等）の見通しが立ってからの新築でなければならない、というのは正解であるが、今回 15 億円の新規資産の財政負担をいくらかでも補填できる旧資産（旧成美地区公民館・旧ふなのえこども園）の処分の見通しはいかがか。	町　長

【通告１０番】　押本　昌幸　議員　4/4

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
	(3)「文化センター（隣保館)」の業務のうち「放課後児童クラブ」「児童館事業」「交流事業」等は「ふなのえこども園（R6 年度出生児４人）・成美地区公民館」での事業に集約できるのではないだろうか。そうすると、建築物としての「文化センター」は発展的解消が出来るのではないか。財政面から考えると、少なくともそういう方向性を見出していかなくてはならないのではないか。 (4)「地区公民館改修費」約２．２億円は赤碕・下郷・上郷・八橋の４施設での概算各 55 百万円ということである。低額で済ませることができれば結構である。さらに、55 百万円を縮小できることを提案したい。 それは、下郷地区公民館である。現状は県道から離れすぎているし、旧中学校グラウンドの片隅にある。「サウンディング型市場調査」で、「旧カウベルホール」の利活用が「ホール」を除外して、単純に施設の再利用でよいとするなら、「下郷公民館」の移転先として推奨したいがどうか。	町　長